

和歌山県精神保健福祉センター所報

平成17年度

和歌山県精神保健福祉センター

はじめに

ここに、平成17年度版和歌山県精神保健福祉センター所報をお届けいたします。本所報には、平成17年度に和歌山県精神保健福祉センターが実施した事業の実績がまとめられています。関係者の皆様にご一読をいただき、ご助言をいただければ幸いです。

以下、比較的最近開始した事業の経過をご報告させていただきます。

平成16年度より「ひきこもり対策」、「自助グループ支援」を開始しました。平成17年度における「ひきこもり対策」として、新たに、「社会的ひきこもり家族のつどい」を年5回開催いたしました。また、前年度に引き続き、地域における「ひきこもり支援ネットワーク」形成のお手伝いをおこない、橋本保健所管内で「ひきこもり支援ネットワーク」が構築されました。さらに、保健所職員・市町村職員などを対象とした「ひきこもり相談従事者研修会」を3回主催いたしました。平成17年度における新たな「自助グループ支援」として、自助グループの交流会である「セルフヘルプ交流会」を月1回開催しております。また、前年度に引き続き、セルフヘルプセミナーを主催し、講演会、自助グループによるパネルディスカッション、出会いミーティングを行いました。和歌山県でも、自助グループ活動がさらに盛んになることを願っております。

平成17年度よりは「地域におけるうつ対策」、「地域における自殺対策」を開始しました。市町村職員・保健所職員を対象に「うつ対策」「自殺対策」の研修会を行いました。また、精神保健福祉協会との共催で、県民を対象としたうつ・自殺関連のシンポジウムである「こころのケア市民フォーラム」を開催し、180名の県民の方にご参加いただきました。平成18年度も、地に足をつけた活動をしてまいりたいと考えています。

平成18年度の新規事業として、災害・事故・事件後の「こころのケア」に係る初期対応体制を整備する目的で、「こころのレスキュー隊」（和歌山県こころの緊急支援チーム）設置事業を開始いたしました。平成19年2月の隊設置を目標に日夜励んでおります。また、保健所・市町村との技術交流のために、和歌山県こころの医療センターにご協力いただき、「ケース検討会の持ち方を学ぶ会」を年4回開催いたします。ケース検討の方法は、かなり工夫されたものになっていると自負しております。この会を通じて、当センターの職員をはじめとし、参加された方の精神保健福祉に関する技術向上を図りたいと考えています。

最後になりましたが、自立支援医療への移行は、山あり谷ありで、言葉では言い表せないほどの苦難の連続でした。関係各位から多大なるご協力をいただき、曲がりなりにも平成17年度内に移行を終えることができました。この紙面を借り、厚く御礼申し上げます。

平成18年7月

和歌山県精神保健福祉センター
所長 北端 裕司

目 次

I	センターの概要	
	1. 沿革	1
	2. 業務の概要	1
	3. 職種別職員構成	2
	4. 施設の概要	2
II	平成17年度事業実績	
	1. 技術指導・技術援助	3
	2. 教育研修	6
	3. 普及啓発	12
	4. 精神保健福祉相談	17
	5. その他の事業	19
	6. 医療・福祉関係事務	
	(表1) 精神医療審査会の審査に関する事務	21
	(表2) 平成17年度精神科通院医療費公費負担受給者数	22
	(表3) 精神障害者保健福祉手帳所持者数	23
	(表4) 精神障害者福祉手帳疾病別交付状況	23
III	添付資料	
	1. 精神保健福祉に関する社会資源所在地一覧	24
	2. 精神障害者に対する保健福祉施策等一覧	30
	3. 精神保健福祉センター所蔵図書(平成17年度購入)	34
	4. 精神保健福祉センター所蔵ビデオ一覧(平成18年3月31日現在)	35

I 和歌山県精神保健福祉センター概要

- 1 沿革
- 2 業務の概要
- 3 職種別職員構成
- 4 施設の概要

I センターの概要

1. 沿革

精神保健福祉センターは、精神保健福祉法に基づいて、都道府県における精神保健及び精神障害者の福祉に関する総合的技術センターとして、知識の普及を図り、調査研究並びに相談業務を行い、精神保健福祉の関係機関に対する技術指導・技術援助を行うものである。

- 昭和39年11月 「精神衛生相談所」を和歌山県立医科大学附属病院内設置
- 昭和56年 4月 「精神衛生センター」に名称変更
和歌山県立五稜病院に移転
- 昭和63年 7月 「精神保健センター」に名称変更
- 平成 7年 7月 「精神保健福祉センター」に名称変更
- 平成10年12月 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛に移転
- 平成11年 4月 精神保健福祉相談員・保健師1名ずつ増員（常勤職員数4人体制）
- 平成14年 4月 事務職員1名増員（常勤職員数5人体制）

2. 業務の概要

(1) 企画立案

地域精神保健を推進するため、県の精神保健福祉主管部局及び関係機関に対し、専門的立場から、社会復帰の推進や、地域の精神保健施策の推進に関する事項等について提案、意見具申等を行う。

(2) 技術指導及び技術援助

地域精神保健福祉活動を推進するため、保健所、市町村等の関係機関に対し、専門的立場から積極的な技術指導及び技術援助を行う。

(3) 教育研修

保健所、市町村等の関係機関で精神保健福祉業務に従事する職員を対象に、その資質の向上を図るため、専門的な教育・研修を実施する。

(4) 普及啓発

一般住民に対し精神保健福祉や精神障害についての知識、権利擁護等について普及啓発を行うとともに、保健所及び市町村が行う普及啓発活動に対して協力、指導及び援助を行う。

(5) 調査研究

地域精神保健福祉活動の推進、精神障害者の社会復帰の促進等に関する調査研究を行い、必要な統計及び資料を収集し、保健所や市町村が行う精神保健福祉活動が効果的に展開できるよう資料を提供する。

(6) 精神保健福祉相談

アルコール、思春期の特定相談を含め、精神保健福祉全般の相談を実施する（特に複雑または困難なもの）。

(7) 組織育成

家族会、患者会等県単位の組織の育成に努めるとともに、地域単位の組織の活動に協力する。

3. 職種別職員構成

	医師	精神保健福祉 相談員	保健師	福祉職	事務職	計
常勤	1	2	1		1	5
非常勤	4				1	5
計	5	2	1		2	10

4. 施設の概要

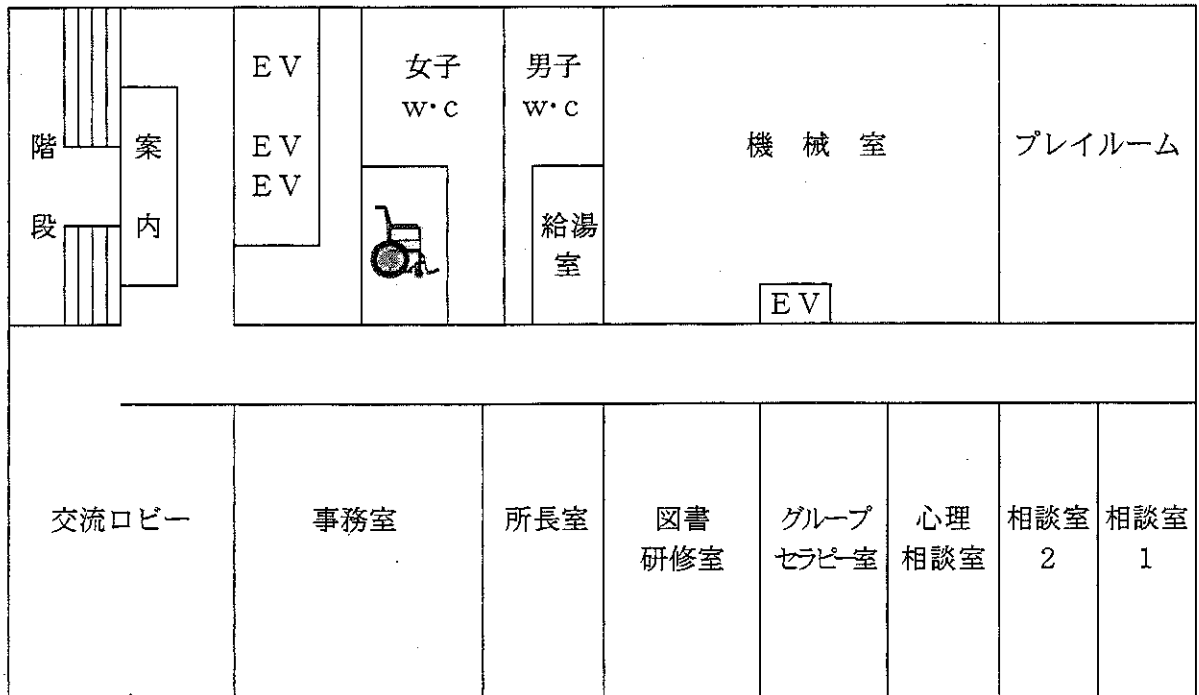
(1) 所在地

〒640-8319 和歌山市手平二丁目1番2号
 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛2階
 電話 073-435-5194
 FAX 073-435-5193

(2) 建物の状況

12階建て鉄筋コンクリート造り県民交流プラザ和歌山ビッグ愛2階に入居
 占有面積 372.66㎡

(3) 平面図



Ⅱ 平成17年度事業実績

- 1 技術指導・技術援助
- 2 教育研修
- 3 普及啓発
- 4 精神保健福祉相談
- 5 その他の事業
- 6 精神保健福祉法に伴う事務

Ⅱ 平成17年度事業実績

1. 技術指導・技術援助

地域精神保健活動を推進するため、保健所及び関係機関に対し、研修会の講師や会議での助言、大学や専門学校での学生への講義等、技術指導及び技術援助を行った。今年度は、セルフヘルプセミナーの開催や、ダルク設立を目的に関係機関従事者で準備会を開催するなど、自助グループの支援を強化した。また、ひきこもり支援体制の強化を図ることを重点に取り組んだ。

(1) 関係機関別・内容別件数

関係機関	技術指導・援助の内容別件数(延件数)							計
	老人精神 保健	社会復帰	アルコ ール	薬物	思春期	心の健康 づくり	その他	
保健所					2		19	21
市町村		5			1	1	19	26
福祉事務所								
医療施設							1	1
介護老人保健施設								
社会復帰施設					1			1
社会福祉施設								
行政					5	6	1	12
福祉							28	28
教育		35			6	1	30	72
司法						1	1	2
労働								
その他		1		5	2	2	17	27
計		41		5	17	11	116	190

組織育成

	組織育成					計
	患者会	家族会	断酒会	職親会	その他	
組織支援件数	3	13	1		47	64

(2) 業務別支援内容

・講演講師等

内 容	場 所	対 象	回数	人数
精神疾患と精神障害について	和歌山市	精神保健福祉業務新任担当者	1	32名
職場のメンタルヘルス	和歌山市	和歌山地方法務局管理監督者	1	20名
精神障害と人権	和歌山市	和歌山県人権擁護委員連合会 委員等	1	60名
アルツハイマー型痴呆の診断と治療	岩出町	那賀郡医師会会員	1	20名
職場におけるメンタルヘルスについて	和歌山市	近畿農政局和歌山農政事務所 職員	1	40名
管理職のためのメンタルヘルス について	和歌山市	和歌山市教育研究所 学校関係者等	1	102名
職場のメンタルヘルス	和歌山市	和歌山県庁管理職職員	1	132名
メンタルヘルス研修	和歌山市	和歌山社会保険事務局職員	1	20名
メンタルヘルス研修	和歌山市	和歌山社会保険事務局職員	1	20名
精神障害について	橋本市	橋本市・伊都郡ブロック委員 ・民生委員・児童委員等	1	195名
アルツハイマー型痴呆の診断と治療	御坊市	日高医師会会員	1	50名
和歌山県立こころの医療センター講 演会	有田川町	有田・有田市医師会会員等	1	30名
うつ・自殺対策の基礎知識	和歌山市	市町村・保健所精神保健担当 職員等	1	25名
ひきこもり公開シンポジウム	潮岬青年の 家	一般 和歌山大学学生	1	39名
不登校からひきこもりへ (海南・海草保健・福祉検討会)	海草振興局	市町村保健師 養護教諭	1	37名
社会的ひきこもり支援ネットワー クづくりの取り組みから(学校保健学 会シンポジウムのシンポジスト)	和歌山市 (ビッグ愛)	学校関係者等	1	400名
心の健康づくり	紀三井寺 自治会館	紀三井寺婦人会員	1	50名
心の健康について	和歌山市	一般住民	1	50名
障害程度区分について	和歌山市	市町村	1	100名
自立支援法について	日高振興局	市町村	1	15名
自立支援法について	和歌山市	病院デイケア担当者	1	15名

・会議等

内 容	場 所	対 象	回数	参加者
青年長期社会体験事業に関する会議	和歌山市	教育・保健・福祉 労働の庁内関係課	4	48名
社会的ひきこもりネットワーク会議	橋本保健所	教育・保健・福祉等 関係者	1	11名
伊都地区ひきこもりネットワーク会議 (民間主催)	伊都地区	教育・保健・福祉等 関係者	1	9名
社会的ひきこもりネットワーク会議	和歌山市	福祉・保健等	1	6名
被害者対策連絡協議会	和歌山市 (県文)	関係者	2	70名
人権相談ネットワーク会議	和歌山市 (ビック愛)	関係者	2	30名
人権フェスティバル運営会議	和歌山市 (ビック愛)	関係者	3	45名
医療観察法、ケース会議	和歌山市	保健・福祉の関係者	2	14名
自立支援法説明会	和歌山市	行政関係者	4	200名
障害児・者地域生活支援推進協議会	和歌山市	行政関係者	2	30名
紀南障害者就業・生活支援センター運営協議会	田辺市	保健・福祉 行政関係者	2	30名

・学生講義、実習等

内 容	対 象	回数	実人員
痴呆の診断と治療	和歌山県立医科大学学生	1回	60名
精神医療の法と倫理	和歌山県立医科大学学生	1回	60名
和歌山県立高等看護学院講義 「精神保健福祉について」	保健学科学生	4回	16名
和歌山県立高等看護学院講義	学生	1回	17名
精神保健福祉士について(実習)	福祉系学生	4回	2名
和歌山県立高等看護学院講義	保健学科学生	2回	16名

・委嘱・委員等

内 容	場 所	回数
社会保険健康づくり事業推進協議会	和歌山市	2回
県立医科大学附属病院人権擁護委員会	和歌山市	2回
ジョブガイダンス事業運営委員会	和歌山市	2回
精神障害者雇用支援連絡協議会	和歌山市	1回

2. 教育研修

保健所、市町村、福祉事務所、社会復帰施設その他の関係機関等で精神保健福祉業務に従事する職員等を対象として、その資質の向上を図るため、精神保健福祉に関する専門的な研修を実施した。

(1) ひきこもり相談従事者研修

保健所等の精神保健福祉相談の中にひきこもり相談窓口を併設することに伴い、相談従事者が当事者や家族の相談に適切に対応できるよう、相談従事者の資質の向上を目的に実施した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
H17年6月3日(月)	(第1回)	計84名
6月10日(金)	講義「社会的ひきこもりの理解と治療」	①29名
H18年2月10日(金)	講師 山梨県精神保健福祉センター所長 近藤 直司	②32名
和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義「思春期・青年期の心理社会的治療について」	③23名
	講師 子ども・障害者相談センター医師 小野 善郎	
	事例検討(グループワーク)及び事例報告 (第2回)	
	講義「当事者支援と家族支援の実際」	
	講師 名古屋オレンジの会 鈴木美登里	
	(第3回)	
	実践報告「ハートツリーハウスの取り組みから」 「橋本市教育相談センターの取り組みから」	

(2) 精神保健福祉関連新任者研修

新しく精神保健福祉業務に従事した者が、精神保健福祉の基礎知識を学び業務に活かすことができる事を目的に、業務に従事して概ね3年以内の担当者を対象に実施した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
H17年6月20日(月)	(1日目)	32名
6月21日(火)	講義「精神疾患と精神障害の理解」	
和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講師 和歌山県精神保健福祉センター所長 北端 裕司	
	講義「相談の受け方の実際」(ロールプレイを中心に)	
	講師 花園大学社会福祉学部助教授 東 牧子	
	(2日目)	
	講義「精神保健福祉制度について」	
	講師 和歌山県精神保健福祉センター副主査 吉岡 範通	
	講義「精神障害者と人権」	
	講師 ハートランドしぎさん 看護部マネージャー 窪田 澄夫	

(3) 精神障害者訪問介護員講習会

対象者のニーズに応じた適切なホームヘルプサービスを提供するため、精神障害に関する知識や精神障害者との関係づくりの方法を習得することを目的に、ホームヘルパーの資格を有する者を対象に実施した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
H17年6月29日(水) 和歌山県保健福祉 研修・人材センター (和歌山市)	講義 「精神障害の基礎知識」 講師 国保野上厚生総合病院精神科医長 上野半兵衛 「精神障害者ホームヘルプサービス -援助内容と援助特性-」 講師 麦の郷高齢者地域生活支援センター ケアマネージャー 日野のぞみ 「精神障害者を持つ家族の立場として」 講師 和歌山県精神障害者家族会連合会会長 大島信雄 「精神保健福祉施策と制度」 講師 和歌山県精神保健福祉センター副主査 吉岡 範通	受講者数 133名 修了証書交付 133名
H16年7月 1日(金) 6日(水) 8日(金) 社会福祉法人一麦会 「麦の郷作業所」 H16年7月 4日(月) 7月14日(木) 社会福祉法人やおき 福祉会「やおき工房」	施設研修 講義、施設見学、当事者との交流会	
H17年7月22日(金) 東牟婁振興局会議室 (新宮市)	講義 「精神障害の基礎知識」 講師 医療法人北斗会理事長 精神神経科医師 尾崎宜洋 「精神障害者ホームヘルプサービス -援助内容と援助特性-」 講師 和歌山県精神保健福祉センター主査 尾崎 則子 「精神保健福祉施策と制度」 講師 新宮保健所主査 長島 隆 「家族の立場から」 講師 南紀ひまわり作業所運営委員長 大島 信雄	受講者数 29名 修了証書交付 29名
施設研修 どんぐりの家 南紀ひまわり作業所 若あゆ作業所 H17年7月26日(火) 27日(水) 28日(木) 8月 3日(水) 4日(木)	施設研修 講義・施設見学・当事者との交流	

(4) 思春期セミナー

犯罪、非行など外に向かう攻撃性、リストカットやひきこもりなど内に向かう攻撃性と思春期の子どもたちが示す攻撃性に焦点をあて、精神科医で、西鉄バスジャックの事件を受けて発足した「思春期こころのケア110番」(広島県精神病院協会主催)のプロジェクトチームのリーダー・松田文雄先生を招き、思春期のこころの特徴と対応を中心の講演をおこなった。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
H17年8月20日(土) 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	「思春期と攻撃性」 松田病院院長 東海大学医学部精神科非常勤講師 松田 文雄	67名

(5) 精神障害者訪問介護員フォローアップ研修

精神障害者ホームヘルプサービスが実施されて4年が経過し、精神障害者ホームヘルプサービスの果たす役割は、精神障害者の地域生活支援の中でより重要なものになっている。今回は、全国の実施状況や動向からホームヘルプサービスの課題を知り、ホームヘルプサービスの果たす役割、位置付けなどを理解することで、精神障害者ホームヘルプサービスの資質の向上を図ることを目的に実施した。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
H17年9月14日(水) 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義 「精神障害者ホームヘルプサービスの意義と課題」 講師 花園大学社会福祉学部助教授 三田優子 実践報告 「当事者のニーズに応じたサービスと連携のあり方」 事例発表・グループ討議	57名

(6) 嗜癮関連問題研修

「アルコール・薬物依存の治療と当事者の社会復帰を支援し、再乱用を防止する」ことを目的として、依存症の理解や当事者・家族への関わり方などについて、専門職を対象に研修を行った。

開催日・会場	テーマ・講師	受講者数
H17年12月7日(水) 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義 「アルコール・薬物依存と治療」 講師 光愛病院精神科医師 小高 満 「麻薬取り締まりの現状」 講師 近畿厚生局麻薬取締部調査総務課長 山本儀右エ門 「薬物相談の実際と援助」 講師 和歌山ダルク職員 和高 優紀 自助グループ活動の紹介 NPO法人和歌山県断酒連合会 三村 成久 AA SOS氏(ニックネーム) NA ひろし氏(ニックネーム)	50名

(7) S S T初級研修

平成14年度から、精神障害者居宅生活支援事業が開始され、精神障害者の在宅福祉サービスの充実をより一層すすめていくことが急務の課題となっている。今回の研修では、集団援助技術の一手段として、S S T（社会生活技能訓練法）の知識と技能をロールプレイ等を通して学び、精神障害者の地域生活支援活動に応用できることを目的としている。

開催日・会場	テ ー マ ・ 講 師	受講者数
H18年1月26日(木) 1月27日(金) 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義、ロールプレイ等 講師 神戸総合医療介護福祉専門学校 岸本 徹彦	25名

(8) 市町村及び保健所精神保健福祉担当者合同研修

精神保健福祉に従事する行政職員を対象に、平成17年度は、幅広い精神保健分野の中から、昨今対策が急がれている「うつ病・自殺問題」をテーマに取り上げた。本研修では、自殺の大きな原因と考えられるうつ病と自殺対策に焦点を当て、基本的な知識の習得と先進地の取り組みについて学んだ。

開催日・会場	テ ー マ ・ 講 師	受講者数
H18年2月13日(月) 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義 「青森県におけるうつ病・自殺対策への取り組み」 講師 青森県精神保健福祉センター所長 渡邊 直樹 講義 「うつ病・自殺対策の基礎知識」 講師 和歌山県精神保健福祉センター所長 北端 裕司	25名

(9) 障害者ケアマネジメント従事者養成研修

障害者ケアマネジメント従事者を養成することにより、障害者ケアマネジメント体制支援事業の円滑な実施に資することを目的とする。市町村職員及び精神障害者地域生活支援センター等の各相談事業に従事している者を対象に実施した。一部を身体・知的・精神分野別に実施。

開催日・会場	テ ー マ ・ 講 師	受講者数
(第1日目) H18年1月31日(火) 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義 「障害者自立支援法について」 講師 和歌山県 障害福祉課 主任 市川 雅章 「障害者自立支援法における支給決定プロセス (相談支援の流れにそって) (伝達講習)」 講師 養育支援センターAOI コーディネーター 土井 紀子 「ケアマネジメント概論」 講師 大阪体育大学健康福祉学部助教授 山本耕平 「発達障害について」 講師 和歌山県子ども・障害者相談センター 子ども相談課 判定係長 衣斐 哲臣	実人員 130名 延人員 520名
(第2日目) H18年2月 1日(水)	シンポジウム テーマ「3 障害それぞれのニーズと地域生活支援について」 シンポジスト (身体分野) 御坊・日高地域障害者生活支援センター あおぞら 中橋 淳子 (知的分野) 知的障害者授産施設由良みのり園 地域福祉課長 杉谷 修 (精神分野) 精神障害者通所授産施設あるべじお 蔵野 隆久 コーディネーター 紀北地域障害児者支援センターコーディネーター 山田 博章 講義 「障害者の就労支援について」 講師 障害者就業・生活支援センター「つれもて」 加藤 直人 「障害者の権利擁護」 講師 県社会福祉協議会 地域福祉権利擁護センター主査 山路 雅弘 「福祉サービス第三者評価」 講師 県社会福祉協議会 第三者評価事業準備室副主査 井上 真典 「福祉サービスにおける苦情解決」 講師 県運営適正化委員会事務局主任 雑賀 輝正 「障害者自立支援法における障害程度区分認定調査について」 講師 和歌山県 障害福祉課 副主査 川村 英之	
(第3日目) H18年2月 2日(木)	演習 ガイダンス～方法と実際～ 相談面接演習・アセスメント演習 ワーナーホーム理事長 寺田一郎	
(第4日目) H18年2月 3日(金)	ケア計画作成演習 ワーナーホーム理事長 寺田一郎	

(10) 障害者ケアマネジメント従事者上級者研修

地域におけるケアマネジメント従事者に対する研修・指導・助言及び相談支援体制の構築・推進等について中核的な役割を担う者を養成し、もって地域の相談体制の充実並びに障害者ケアマネジメント体制支援事業の円滑な実施に資することを目的に実施した。

開催日・会場	テ ー マ ・ 講 師	受講者数
(第1日目) H18年2月22日(水) 和歌山ビッグ愛 (和歌山市)	講義 「障害者自立支援法について」 講師 和歌山県 障害福祉課 主任 市川 雅章 「障害者自立支援法と基本理念とサービス内容 ・ケアマネジメントの基本(伝達講習)」 講師 障害児者支援センター 虹 コーディネーター 橋上 慶一 「障害者自立支援法における支給決定プロセス ～相談支援の流れにそって～(伝達講習)」 講師 養育支援センターAOI コーディネーター 土井 紀子 「障害程度区分判定等試行事業の実施結果について」 講師 田辺市民総合センター やすらぎ対策課 梶垣 吉良	実人員 33名 延人員 99名
(第2日目) H18年2月23日(木)	ケアマネジメント演習Ⅰ 「地域生活支援システム」 社会福祉法人オープンスペースれがーと常務理事 牛谷 正人 他 ケアマネジメント演習Ⅱ 「個別事例」 社会福祉法人オープンスペースれがーと常務理事 牛谷 正人 他	
(第3日目) H18年2月24日(金)	演習のまとめと質疑応答 社会福祉法人オープンスペースれがーと常務理事 牛谷 正人 他 講義 「地域生活支援 ～地域自立支援協議会について～」 講師 甲賀地域ネット相談サポートセンター 所長 中島 秀夫	

3. 普及啓発

一般住民や関係機関に対し、精神保健福祉や精神障害についての知識や情報を提供するため、次のとおり講演会や出版物の作成等、普及啓発活動を行った。

(1) 講演会等

・こころの健康講座

地域住民が心の健康について関心をもち、自ら心の健康増進を図れるための知識の普及を目的に実施した。今年度は自殺予防対策を視野に入れ、うつ病の理解について実施した。

開催日	平成17年9月6日(火)
会場	海南市保健福祉センター
参加者	95名
内容	講義「もし家族がうつ病になったら」 講師 和歌山県立医科大学附属病院 神経精神医学教室教授 篠崎 和弘

・社会的ひきこもり講演会及び相談会

「社会的ひきこもり」への正しい理解を促すとともに、「社会的ひきこもり」のご本人やご家族の支援を目的に、一般県民向けの講演会と相談会を実施した。

開催日	平成17年10月9日(日)
会場	橋本市民会館
参加者	60名(相談者5名)
内容	講演「ひきこもりの理解」 講師 和歌山大学保健管理センター所長 宮西 照夫 講演「ひきこもりについて知ってほしい様々な事情」 講師 上山 和樹

・ひきこもり講演会 (和歌山県人権啓発センターと共催)

開催日	平成17年7月23日(土)
会場	岩出町あいあいセンター
参加者	129名
内容	講演「摂食障害とひきこもり」 映画の上演 対談 川合 由美子(映画の主人公) 聞き手 紀の川・岩出生活支援センター所長 野中 康寛

・セルフヘルプセミナー

こころの健康づくりについての普及啓発や情報発信、セルフヘルプグループと県民との出会いの場の提供を目的に、県内2か所で実施した。

(第1回)

開催日	平成17年6月18日(土)
会場	和歌山ビッグ愛
参加者	70名
内容	<p>講演「セルフヘルプ・グループって何？」</p> <p>講師 大阪セルフ・ヘルプ支援センター所長 松田 博幸 (大阪府立大学人間社会学部社会福祉学科助教授)</p> <p>パネルディスカッション</p> <p>テーマ「私とセルフヘルプグループ」</p> <p>パネラー</p> <p>死別体験をもつ人(「大阪生と死を考える会」)</p> <p>摂食障害当事者(摂食障害自助グループ「和歌山バナナ」)</p> <p>ひきこもり当事者(田辺市ひきこもり者の会「知音」)</p> <p>薬物依存者家族チーム</p> <p>精神障害者家族会(和歌山市精神障害者家族の会「つばさの会」)</p> <p>* 出会いミーティング</p>

(第2回)

開催日	平成17年12月3日(土)
会場	田辺市民総合センター (和歌山県人権啓発センターとの共催)
参加者	54名
内容	<p>講演「ひとりで悩まないで ～仲間との出会い～ 性同一性障害を知っていますか」</p> <p>講師 虎井 まさる</p> <p>パネルディスカッション</p> <p>テーマ「私とセルフヘルプ ～私たちの活動～」</p> <p>パネラー</p> <p>死別体験をもつ人(「大阪ひまわりの会」)</p> <p>ひきこもり当事者(田辺市ひきこもり者の会「知音」)</p> <p>薬物依存当事者(「和歌山ダルク」)</p> <p>ギャンブル依存当事者(GA)</p> <p>* 出会いミーティング</p>

・わかやまこころのフェスティバル

県民の精神的な健康の保持及び増進と精神障害者の福祉の増進を図るために、一般県民、関係団体及び行政が「相互理解」を深め、啓発活動を行うことを趣旨として実施した。

開催日	平成17年11月19日(土)～11月20日(日) 「ふれあい人権フェスタ2005」と共同開催
会場	和歌山ビッグホエール
参加者	10,000名
内容	(ステージイベント) コーラス「ふれあいコンサート」 出演者 精神障害者小規模作業所「ふれあい作業所」の皆さん 「こころがほっとするメッセージ」入賞者表彰式 (和歌山県精神保健福祉協会と共催) 和歌山県精神保健福祉協会長表彰式 (和歌山県精神保健福祉協会主催) トークとコンサート「～ひと・ふれあい～いのちの輝きコンサート」 講師 池田 千鶴子(ハープ奏者) (ブースイベント) 県民参加型の体験相談コーナー・関係団体によるパネル展示等

・こころのフェスティバルin熊野

*新宮保健所と共催

開催日	平成18年3月11日(土)
会場	那智勝浦町福祉健康センター
参加者	104名
内容	講演 「その子、その子。ありのまま」 講師 岩崎 順子 シンポジウム 「障害あっても豊かな障害」 司会 尾崎 宣洋 助言者 山田 英世 和歌山県家族会連合会会長 潮岬病院看護師長 精神障害当事者

・自立支援法に関する講演会及びシンポジウム

開催日	平成18年3月10日(金)
会場	和歌山県子ども・障害者相談センター
参加者	60名
内容	講演会 「自立支援法の総括と大切にしたいこと」 講師 全国精神障害者家族会連合会常務理事 江上 義盛 シンポジウム 「精神障害の枠組みから3障害の枠組みへ」 座長 栗田 直嗣 (田辺保健所精神保健福祉相談員) 助言者 江上 義盛 (全国精神障害者家族会連合会常務理事) 指定発言 土井 紀子 (養育支援センターA O Iコーディネーター) シンポジスト 井内 正和 (和歌山県精神障害者団体連合会) 松岡 信一郎 (和歌山市保健所精神保健福祉相談員) 蕨野 隆久 (精神障害者通所授産施設 あるべじお 施設長) 加藤 直人 (障害者就業・生活支援センター つれもて 施設長)

・和歌山こころのつどい *和歌山県精神保健福祉協会主催

精神保健福祉に関する知識の普及と心の健康づくり推進のため、和歌山県精神保健福祉協会総会において実施した。

開催日	平成17年7月7日(月)
会場	和歌山ビッグ愛
参加者	90名
内容	講演「ひきこもり ～あきらめないで～」 講師 わたげ福祉会理事長 秋田 敦子

・交流ロビー展 *精神保健関係の各団体共同で団体支援と啓発を目的に実施した。

開催日	平成17年9月18日(日)
会場	和歌山ビッグ愛
参加者	50名
内容	作品の展示販売・箱庭療法の体験、ピアカウンセリング等実施

・精神障害者ソフトバレーボール県大会 *和歌山県精神保健福祉協会と共催

精神障害を持つ人がスポーツを楽しみ、体力の維持・増進を図り、仲間とのふれあいを体験することによって、社会の障害者に対する理解をより一層深め、精神障害者の社会参加を推進するとともに、全国障害者スポーツ大会への参加意識向上に資することを目的に実施した。

開催日	平成17年12月2日(金)
会場	和歌山ビッグホール
参加者	選手・役員157名 / ボランティア18名
内容	県内から13チームが参加し、リーグ戦またはトーナメント戦で優勝チーム及び準優勝チーム、3位チーム、4位チームを決定した。

(2) 広報出版物等

・和歌山県精神保健福祉センター便り

関係機関への情報提供と県民への啓発のため、社会復帰施設や自助グループの紹介、最新情報、県内の精神保健福祉の動向、和歌山県精神保健福祉センターの研修お知らせ等を掲載し、年4回発行している。

	送付機関数	発行部数
第23号	232	512
第24号	232	512
第25号	236	523
第26号	236	523
合計	延936	2070

・メンタルヘルスガイドブック

3,500部作成し、メンタルヘルスについての一般向け啓発資料として配布。

・啓発パンフレット

「事故・事件・災害後のこころのケア」を1,000部作成。

・「こころがほっとするメッセージ」

県民よりこころがほっとするメッセージを5・7・5の17文字につづってもらい、精神的健康の保持増進を見つめ直す機会を提供した。応募総数976作品のなかから入賞作品を5点選び、「わかやまこころのフェスティバル」で表彰した。

・精神保健福祉協会誌（精神保健福祉協会事務）

協会員向け情報誌「こころ」を700部作成し、会員に配布した。

・県広報誌「県民の友」に、『こころの健康特集』と題して、精神保健福祉センターの紹介を行った。

・『社会的ひきこもりとニートについて（和歌山県の状況や取り組み等）』と題して、和歌山放送で紹介された。（所長と担当者が出演）

・人権週間事業の紹介啓発として、和歌山テレビで、「セルフヘルプセミナー（田辺市）」の様子とパネラーへのインタビューが放映された。

・図書、ビデオの貸し出し

精神保健福祉の正しい知識の普及のために、図書、ビデオの貸し出しを行っている。

	保健所	市町村	医療機関	社会復帰施設	その他	合計
図書	2	0	18	0	33	53
ビデオ	10	0	41	0	60	111
合計	12	0	59	0	93	164

4. 精神保健福祉相談

県民のこころの悩みや精神疾患等に関する健康相談を電話及び面接により実施した。所内相談は、原則として予約制で実施している。電話相談は一般回線とこころの電話専用回線とで受けている。さらに特定相談として、嘱託医による思春期・青年期相談を実施している。

		延件数
所内相談		126
電話	一般	446
	こころの電話	143
	その他	1

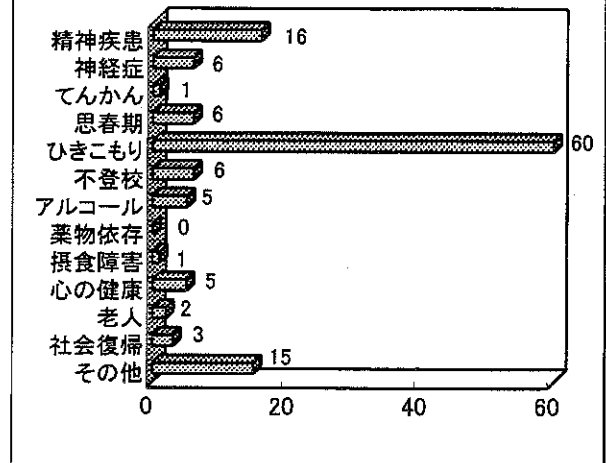
(所内相談)

年齢別相談件数

延件数・・・()内は実数

年齢	男性	女性	合計
0～9	1(1)	0	1(1)
10代	18(12)	9(8)	27(20)
20代	34(24)	12(8)	46(32)
30代	30(21)	5(4)	35(25)
40代	1(1)	4(4)	5(5)
50代	3(3)	0	3(3)
60～64	2(2)	1(1)	3(3)
65～	5(5)	0	5(5)
不明	1(1)	0	1(1)
合計	95(70)	31(25)	126(95)

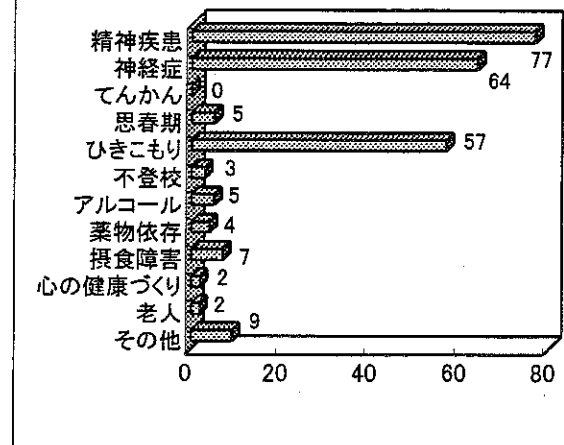
平成17年度診断別相談件数



診断別相談件数

	男性	女性	合計
精神疾患	11(10)	5(5)	16(15)
神経症	3(3)	3(3)	6(6)
てんかん	1(1)	0	1(1)
思春期	4(3)	2(2)	6(5)
ひきこもり	51(31)	9(5)	60(36)
不登校	3(3)	3(2)	6(5)
アルコール	5(4)	0	5(4)
薬物依存	0	0	0
摂食障害	0	1(1)	1(1)
心の健康づくり	2(2)	3(2)	5(4)
老人	2(2)	0	2(2)
社会復帰	2(2)	1(1)	3(3)
その他	11(9)	4(4)	15(13)
合計	95(70)	31(25)	126(95)

平成16年度診断別相談件数



(電話相談)

保健所管内別延件数

保健所別	男性	女性	不明	合計
和歌山市	86	106	5	197
岩出	10	11	0	21
橋本	12	10	2	24
海南	14	11	1	26
湯浅	9	8	0	17
御坊	6	23	0	29
田辺	10	6	1	17
新宮	4	8	1	13
古座支所	3	0	0	3
県内	51	84	4	139
県外	19	21	2	42
不明	22	32	8	62
合計	246	320	24	590

相談内容別男女別延件数（重複あり）

相談内容	男性	女性	不明	合計
治療・診断の問題	90	137	8	235
リハビリテーションの問題	26	14	3	43
知的・発育上の問題	5	3	0	8
教育上の問題	8	9	0	17
ひきこもり	43	14	1	58
人間関係の問題	20	84	4	108
その他の性格、行動上の問題	35	44	0	79
身体上の問題	5	4	0	9
結婚、性に関する問題	2	5	0	7
アルコール	10	4	2	16
薬物中毒の問題	2	1	0	3
摂食障害	0	2	0	2
老人の問題	6	10	0	16
患者（対象者）へのかかわり方	12	22	0	34
その他	40	44	8	92
不明	3	3	0	6
合計	307	400	26	733

年代別男女別延件数

年代	男性	女性	不明	合計
乳幼児	0	0	0	0
児童	4	2	0	6
思春期	36	18	0	54
成人	194	282	11	487
老人	11	18	3	32
不明	1	0	10	11
合計	246	320	24	590

処遇状況（重複あり）

処遇	男性	女性	不明	合計
電話カウンセリング、助言	177	247	16	440
来所相談を勧める	20	10	0	30
情報提供、紹介	66	99	9	174
かけ直し依頼	2	0	0	2
その他	8	2	0	10
合計	273	358	25	656

5. その他の事業

1) 薬物依存症者回復施設支援連絡会

薬物依存症者の回復支援ネットワーク構築を目的にダルク職員や司法関係者、NPO法人団体、行政関係者が集まり連絡会を実施した。(年6回、延べ64名の参加)

開催日	内容	参加人数
平成17年 5月	薬物依存症者に係る施設の現状について	11名
平成17年 7月	薬物依存症者の状況について	9名
平成17年 9月	NPO法人についての学習会	13名
平成17年11月	NPO法人格取得について	11名
平成18年 1月	自立支援法についての学習会	12名
平成18年 3月	自立支援法に係る回復者施設の方向について	8名

2) 思春期精神保健連絡会

思春期精神保健のネットワークの構築と体制整備を目的に平成15年度より実施している。ひきこもり支援をテーマに各機関の取り組みや課題について情報交換を行い、県としての課題と必要な事項について検討を行った。

実施日	内容	参加人数
平成17年12月19日(木) 13:30~15:30	1. 「若者人間力強化プロジェクトの推進について」 和歌山労働局 職業安定部 職業安定課 職業紹介係長 中島 幸生 2. 「青年長期社会体験活動事業の進捗状況について」 和歌山県環境生活部 共生推進局 青少年課 青年班主任 三栖 淑宏 3. 「ひきこもり実態アンケートの内容検討について」 和歌山県精神保健福祉センター主査 尾崎 則子	24名

* 参加機関 健康対策課・青少年課・保健所・民間機関・不登校親の会・田辺市等

3) 社会的ひきこもり家族教室

家族が本来持っている自助的機能を、回復・強化し、家族の抱えている問題の解決を目指すことを目的に、「社会的ひきこもり者」の家族の支援の一環として実施した。

	日 時	教育セッション	講 師	フリートーク	参加人数
1	平成17年 11月25日(金)	社会的ひきこもりと 回復のプロセス	和歌山大学保健 管理センター所長 宮西 照夫	今、困っているこ とは・・・	17名
2	平成17年 12月9日(金)	社会的ひきこもりと精神 症状	和歌山大学保健 管理センター所長 宮西 照夫	子どもの問題行動 と対応 我が家の工夫	14名
3	平成17年 12月26日(月)	子どもから親に伝えたい こと	野中 孝夫 (エルシティオ 利用者)	子どもの自立、 親の自立について	14名
4	平成18年 1月13日(金)	コミュニケーションに ついて (SST) 「いい」ということを 伝えよう!	和歌山県精神保健 福祉センター主査 ▲崎 いづみ	親の気持ちをどう 伝えたらいい?	12名
5	平成18年 1月23日(月)	ご家族へのガイドライン (ビデオ視聴) 「こうすれば子供と対話 ができる」ひきこもり完 全脱出マニュアル	和歌山県精神保健 福祉センター主査 尾崎 則子	子どもに勉強会に 参加していること をどう伝えるか	16名

6. 精神保健福祉法に伴う事務

精神保健福祉法第12条の規程に基づいて、和歌山県精神医療審査会は、精神障害者の人権擁護とその適正な医療及び保護を図るために設置されている。平成17年度の開催事務及び審査遂行上必要な調査、その他審査に関する事務に対する審査状況は表1の通りである。

また、精神保健福祉法第32条第3項の規程による精神障害者通院医療費公費負担制度、及び同法第45条第1項の規程による精神障害者保健福祉手帳の申請に係る診断書の判定業務を行った。平成17年度の判定実績は、表2及び表3・表4の通りである。

(表1)

区 分	届出等の 件数	審査 件数	審 査 結 果					取 下	退院等 審査 要件の 消失	審査中	未審査
			入院等 は 適当	他の入院 形態への 移行が 適当	入院継続 不要	入院又は 処遇は 不適當	計				
医療保護入院の届出 (法第33条第1項)	593	593	593	0	0	0	593	0	0	0	0
定期の 病状 報告書	措置入院者	8	8	8	0	0	0	8	0	0	0
	医療保護 入院者	703	703	703	0	0	0	703	0	0	0
退院の 請求	措置入院者	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —
	医療保護 入院者	() 11	() 11	() 11	() 0	() 0	() 0	() 11	() 0	() 0	() 0
処遇改善 請求	措置入院者	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —
	医療保護 入院者	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —	() —
計	1315	1315	1315	0	0	0	1315	0	0	0	0

(表2)
平成17年度精神通院人員

保健所名	市町村名	障害 症状性又は器質性精神 障害	遺症 脳血管障害及びその後	老年期痴呆	中毒性精神障害	統合失調症圏	そううつ病圏	その他の精神病	神経症	精神病質	児童・思春期精神障害	てんかん	知的障害	その他	計
和歌山市		8	5	11	60	866	410	139	238	40	2	496	12	298	2,585
海南		3	2	9	7	142	64	17	38	2	0	103	5	120	512
	海南市	2	1	9	7	120	57	14	29	2		86	4	100	431
	紀美野町	1	1			22	7	3	9			17	1	20	81
岩出		5	3	5	10	187	109	36	57	3	2	95	2	104	618
	紀の川市	5	3	1	6	110	58	20	31	2	2	56	1	72	367
	岩出町			4	4	77	51	16	26	1		39	1	32	251
橋本		6	1	2	19	272	154	50	19	16	0	108	27	80	754
	橋本市	6	1	2	12	194	118	40	11	8		84	24	63	563
	かつらぎ町				3	55	23	5	5	7		14	1	11	124
	九度山町				2	17	7	4	3	1		7	2	1	44
	高野町				2	6	6	1				3		5	23
湯浅		2	1	3	7	253	87	33	58	6	1	96	8	77	632
	有田市				3	87	32	10	21	3		32		31	219
	湯浅町	1		1		64	24	6	15	1	1	20	3	9	145
	広川町			1	3	28	4	3	5			7		11	62
	有田川町	1	1	1	1	74	27	14	17	2		37	5	26	206
御坊		3	1	1	19	233	118	34	23	0	0	42	19	110	603
	御坊市	2			11	95	57	16	9			21	10	55	276
	美浜町		1		2	21	13	2	6			4	1	14	64
	日高町					24	14	3	4			3	1	9	58
	由良町	1		1	2	24	4	2	2			4	4	10	54
	印南町				1	25	12	4				4	1	8	55
	日高川町				3	44	18	7	2			6	2	14	96
田辺		10	6	28	19	427	140	76	51	10	0	180	67	221	1,235
	田辺市	5	2	22	8	275	81	43	33	7		110	41	135	762
	みなべ町		1		4	36	17	8	2			14	6	17	105
	白浜町	1	3	4	3	61	26	14	12	2		30	6	46	208
	上富田町	3		2	2	32	11	9	2			22	13	15	111
	すさみ町	1			2	23	5	2	2	1		4	1	8	49
串本		2	0	0	5	74	16	10	9	3	0	16	4	69	208
	古座川町				1	8	2			1		1		15	28
	串本町	2			4	66	14	10	9	2		15	4	54	180
新宮		1	1	4	5	146	54	36	20	4	3	28	12	135	449
	新宮市	1	1	3	4	87	32	24	12	3	3	14	10	83	277
	那智勝浦町				1	48	19	10	7			13	2	40	140
	太地町			1		6	2	2	1	1		1		10	24
	北山村					5	1							2	8
合計		40	20	63	151	2,600	1,152	431	513	84	8	1,164	156	1,214	7,596

(表3)

精神障害者保健福祉手帳所持者数(平成18年3月31日)

		計	1級	2級	3級			計	1級	2級	3級
和歌山市	計	956	303	513	140		日高町	24	4	16	4
海南	計	381	137	182	62		由良町	22	4	17	1
	海南市	329	125	149	55		印南町	22	4	14	4
	紀美野町	52	12	33	7		日高川町	42	11	27	4
岩出	計	263	90	145	28	田辺	計	474	91	277	106
	紀の川市	161	57	90	14		田辺市	289	57	170	62
	岩出町	102	33	55	14		みなべ町	48	10	25	13
橋本	計	221	44	148	29		白浜町	69	11	47	11
	橋本市	166	35	105	26		上富田町	45	9	24	12
	かつらぎ町	43	7	34	2		すさみ町	23	4	11	8
	九度山町	7		6	1	串本	計	183	38	110	35
	高野町	5	2	3			古座川町	28	10	13	5
湯浅	計	211	62	110	39		串本町	155	28	97	30
	有田市	80	23	35	22	新宮	計	354	87	200	67
	湯浅町	45	14	25	6		新宮市	242	58	127	57
	広川町	21	5	13	3		那智勝浦町	90	23	60	7
	有田川町	65	20	37	8		太地町	15	4	9	2
御坊	計	252	50	174	28		北山村	7	2	4	1
	御坊市	112	23	75	14		合計	3,295	902	1,859	534
	美浜町	30	4	25	1						

(表4)

精神障害者福祉手帳疾病別交付状況

疾病名	前年度末	本年度中交付件数			本年度中減件数					本年度末
		更新	新規	計	治癒軽快	死亡	転出等	未更新	計	
症状性又は器質性精神障害	27	29	9	38		2		4	6	32
脳血管障害及びその後遺症	11	12	3	15				2	2	13
老年期痴呆	33	36	6	42		1		8	9	33
中毒性精神障害	25	24	4	28				5	5	23
統合失調症圏	1,044	1,074	287	1,361		8	5	36	49	1,312
そううつ病圏	220	222	89	311		1	2	12	15	296
その他の精神病	151	149	33	182		1		4	5	177
神経症	68	68	26	94				5	5	89
精神病質	28	29	9	38				3	3	35
児童・思春期精神障害	1	1	1	2					0	2
てんかん	129	135	38	173	1			6	7	166
知的障害	17	15	21	36				2	2	34
その他	1,037	1,022	115	1,137		3	4	47	54	1,083
合計	2,791	2,816	641	3,457	1	16	11	134	162	3,295

Ⅲ 資 料

- 1 精神保健福祉に関する社会資源所在地一覧
- 2 精神障害者に対する保健福祉施策等一覧
- 3 精神保健福祉センター所蔵図書一覧
- 4 精神保健福祉センター所蔵ビデオ一覧

精神保健福祉に関する社会資源所在地一覧

県立保健所・県立福祉事務所

名称	郵便番号	所在地	電話番号
海草振興局健康福祉部（海南保健所）	642-0022	海南市大野中939	073-482-0600
那賀振興局健康福祉部（岩出保健所）	649-6223	岩出市高塚209	0736-63-0100
伊都振興局健康福祉部（橋本保健所）	649-7203	橋本市高野口町名古屋927	0736-42-3210
有田振興局健康福祉部（湯浅保健所）	643-0004	有田郡湯浅町湯浅2355-1	0737-63-4111
日高振興局健康福祉部（御坊保健所）	644-0011	御坊市湯川町財部859-2	0738-22-3481
西牟婁振興局健康福祉部（田辺保健所）	646-8580	田辺市朝日ヶ丘23-1	0739-22-1200
東牟婁振興局健康福祉部（新宮保健所）	647-8551	新宮市緑ヶ丘2-4-8	0735-22-8551
東牟婁健康福祉部串本支所 （新宮保健所 串本支所）	649-4122	東牟婁郡串本町西向193	0735-72-0136

※ 県立保健所及び県立福祉事務所は、各振興局健康福祉部内にあります。

精神保健福祉センター

施設名	郵便番号	所在地	電話番号
和歌山県 精神保健福祉センター	640-8319	和歌山市手平2丁目1番2号 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛2階	073-435-5194

市保健所

保健所名	郵便番号	所在地	電話番号
和歌山市保健所	640-8137	和歌山市吹上5-2-15	073-433-2261

市福祉事務所

施設名	郵便番号	所在地	電話番号
和歌山市福祉事務所	640-8511	和歌山市七番丁23 和歌山市役所内	073-432-0001
海南市福祉事務所	642-8501	海南市日方1525-6 海南市役所内	073-483-8430(直)
橋本市福祉事務所	648-8585	橋本市東家1-1-1 橋本市役所内	0736-33-1111
有田市福祉事務所	649-0392	有田市箕島50 有田市役所内	0737-83-1111
御坊市福祉事務所	644-8686	御坊市藪350 御坊市役所内	0738-23-5508(直)
田辺市福祉事務所	646-0031	田辺市湊1619-8 田辺市民総合センター内	0739-26-4900
新宮市福祉事務所	647-8555	新宮市春日1-1 新宮市役所内	0735-23-3333

精神科を標ぼうする病院及び診療所

精神病院

医療機関名	郵便番号	所在地	電話番号
紀の郷病院	648-0101	伊都郡九度山町九度山113-6	0736-54-2288
医療法人宮本会紀の川病院	649-6246	岩出市吉田47-1	0736-62-4325
医療法人田村病院	649-6261	和歌山市小倉645	073-477-1268
医療法人宮本病院	641-0054	和歌山市塩屋3-6-1	073-444-1859
医療法人旭会和歌浦病院	641-0021	和歌山市和歌浦東3-2-38	073-444-0861
医療法人浜之宮病院	641-0013	和歌山市内原948	073-448-2331
県立こころの医療センター	643-0111	有田郡有田川町庄31	0737-52-3221
紀南こころの医療センター	646-0015	田辺市たきない町25-1	0739-22-2080
医療法人芳純会潮岬病院	649-3502	東牟婁郡串本町潮岬417	0735-62-0888
医療法人両茂会岩崎病院	647-0061	新宮市三輪崎1384	0735-31-7153

総合病院精神科

医療機関名	郵便番号	所在地	電話番号
橋本市民病院	648-0005	橋本市小峰台2-8-1	0736-37-1200
公立大学法人			
和歌山県立医科大学附属病院	641-0012	和歌山市紀三井寺811-1	073-447-2300
日本赤十字社和歌山医療センター	640-8269	和歌山市小松原通4-20	073-422-4171
国保野上厚生総合病院	640-1141	海草郡紀美野町小畑198	073-489-2178
国保日高総合病院	644-0002	御坊市藪116-2	0738-22-1111
社会保険紀南病院	646-0011	田辺市新庄町46-70	0739-22-5000

精神科クリニック

医療機関名	郵便番号	所在地	電話番号
なかいクリニック	648-0086	橋本市神野々382	0736-33-1638
北脇医院	648-0018	橋本市隅田町垂井7	0736-32-0709
上田神経科クリニック	649-7161	伊都郡かつらぎ町笠田東171	0736-22-1000
いのうえともゆきクリニック	649-6233	岩出市備前42ブチツルカン(ナト街)1-D	0736-69-0777
生馬クリニック	640-8341	和歌山市黒田84-11クリニックビル上林2F	073-475-1380
岩井医院	640-8390	和歌山市有本609	073-423-4620
久村医院	640-8115	和歌山市東紺屋町88	073-436-0091
古谷医院	641-0044	和歌山市今福2-3-46	073-422-1883
医療法人松本診療所	640-8329	和歌山市田中町5-1-15	073-425-6510
医療法人三隆会ももたにクリニック	640-8331	和歌山市美園町5-6-7	073-433-7115
医療法人生生会山本医院	649-6338	和歌山市府中1124	073-461-4887
メンタルクリニック岩井	640-8203	和歌山市東蔵前丁47ア-ストビル3F	073-427-2331
吉田メンタルクリニック	641-0013	和歌山市内原915グリーンビル北野	073-448-2300
医療法人登友会中井クリニック	640-8322	和歌山市秋月570	073-471-0204
魚谷メンタルクリニック	642-0032	海南市名高531-1 タムビル4F	073-484-2260
白浜メンタルクリニック	649-2211	西牟婁郡白浜町1081-6-101	0739-42-5585
医療法人杉医院	649-3503	東牟婁郡串本町串本1929	0735-62-0153
医療法人芳純会みさきメンタルクリニック	649-3503	東牟婁郡串本町串本2113-2	0735-69-2888
いわさきメンタルヘルスクリニック	649-0081	新宮市新宮7684-27	0735-22-3340

精神障害者社会復帰施設等

精神障害者生活訓練施設

施設名	定員	郵便番号	所在地	電話番号	設置主体
麦の芽ホーム	20人	640-8301	和歌山市岩橋643	073-474-2466	(福)一麦会
ゆうあいホーム	20人	646-0015	田辺市たきない町22-15	0739-24-2013	(福)やおき福祉会

精神障害者通所授産施設

施設名	定員	郵便番号	所在地	電話番号	設置主体
むぎ共同作業所	20人	640-8301	和歌山市岩橋643	073-474-2466	(福)一麦会
やおき工房	20人	646-0015	田辺市たきない町22-15	0739-24-2013	(福)やおき福祉会
めばえ	27人	641-0054	和歌山市塩屋3丁目6-2	073-444-2020	(医)宮本病院
あるべじお	20人	648-0074	橋本市野5-1	0736-32-8246	(福)筍憩会
古道ヶ丘	20人	646-1421	田辺市中辺路町栗栖川844	0739-64-1590	(福)やおき福祉会

精神障害者小規模通所授産施設

施設名	定員	郵便番号	所在地	電話番号	設置主体
いこいの家共同作業所	12人	640-8471	和歌山市善明寺13	073-480-4951	(福)いこい
ひまわり作業所	15人	641-0012	和歌山市紀三井寺681	073-444-3805	(N)ひまわり
すまいる	19人	645-0002	日高郡みなべ町芝265-1	0739-72-5643	(福)やおき福祉会
ハモニティー	19人	646-0023	田辺市文里2-30-12	0739-26-9454	(福)やおき福祉会
ワークステーション ひだか	15人	644-0014	御坊市湯川町富安1905-2	0738-24-0451	(福)太陽福祉会
いなづみ作業所	19人	649-2621	西牟婁郡すさみ町周参見3858	0739-55-2842	すさみ町
ふきのとう	20人	640-0416	紀の川市貴志川町長山1649	0736-64-8255	(N)ふきのとう
つむぎ共同作業所	10人	641-0021	和歌山市和歌浦東3-6-13	073-444-8903	(福)いこい

精神障害者福祉ホーム

施設名	定員	郵便番号	所在地	電話番号	設置主体
福祉ホームたいむ	20人	649-6264	和歌山市新庄563-1	073-477-5454	(医)田村病院
サンマリンハイツ	20人	649-3503	東牟婁郡串本町串本2113-2	0735-69-2900	(医)芳純会

精神障害者福祉工場

施設名	定員	郵便番号	所在地	電話番号	設置主体
ソーシャルファーム・ピネル	30人	640-8301	和歌山市岩橋643	073-474-4636	(福) 一麦会

精神障害者地域生活支援センター

施設名	郵便番号	所在地	電話番号	設置主体
和歌山生活支援センター	640-8123	和歌山市三沢町3-40	073-427-8149	(福) 一麦会
紀の川・岩出生活支援センター	649-6423	紀の川市尾崎79-1	0736-78-2808	(福) 一麦会
紀南障害者地域生活支援センター	646-0025	田辺市神子浜2-13-20	0739-23-3667	(福) やおき福祉会
地域生活支援センター櫻	641-0054	和歌山市塩屋3丁目6-2	073-444-2468	(医) 宮本病院
障害者総合相談訪問支援センター	649-5171	東牟婁郡太地町太地2995-1	0735-59-6111	(福) いなほ福祉会

障害者グループホーム

施設名	定員	郵便番号	所在地	電話番号	設置主体
麦の郷社員寮	4人	640-8482	和歌山市六十谷319 六十谷マンション	073-474-2466	(福) 一麦会
麦の郷第二社員寮	4人	640-8482	和歌山市六十谷319 六十谷マンション 和歌山市六十谷321-3 GLハイツ	073-474-2466	(福) 一麦会
麦の郷第三社員寮	4人	640-8482	和歌山市六十谷319 六十谷マンション 和歌山市六十谷321-3 GLハイツ	073-462-2853	(福) 一麦会
麦の郷第四社員寮	4人	640-8301	和歌山市六十谷478-4	073-474-2466	(福) 一麦会
ホームあすなろA	4人	641-0054	和歌山市塩屋3-6-1	073-444-1859	(医) 宮本病院
ホームあすなろB	5人	641-0054	和歌山市塩屋3-6-1	073-444-1859	(医) 宮本病院
ホームあゆみ	8人	649-6246	岩出市吉田47-1	0736-62-4325	(医) 宮本会紀の川病院
グリーンスペース	4人	643-0101	有田郡有田川町徳田95-3	0737-52-8039	(N) グリーンスペース
クローバーホーム	5人	646-0025	田辺市神子浜1-22-15	0739-26-2469	(福) やおき福祉会
ほわいとホーム	4人	649-2200	西牟婁郡白浜町東谷83-49	0739-43-2381	(福) やおき福祉会
第二ほわいとホーム	4人	649-2200	西牟婁郡白浜町東谷83-49	0739-43-2381	(福) やおき福祉会
ミサキハイツ	4人	649-3502	東牟婁郡串本町潮岬430-1	0735-62-0888	(医) 芳純会潮岬病院
サンフラワー	4人	646-0025	田辺市神子浜2丁目23-12	0739-25-3902	(福) やおき福祉会
あっとホームはらだ	4人	648-0063	橋本市原田258	0736-32-8246	(福) 荀憩会
ふれあいホーム	4人	649-1342	御坊市藤田町吉田218-8	0738-24-1222	(福) 太陽福祉会
みなべ鹿島ホーム	4人	645-0004	日高郡みなべ町埴田1590-123	0739-72-1307	(福) やおき福祉会

精神障害者小規模作業所

施設名	郵便番号	所在地	電話番号	設置主体
アキバ共同作業所	641-0054	和歌山市塩屋3-6-2	073-448-0576	同運営委員会
共同作業所えがお	641-0007	和歌山市小雑賀783-41	073-425-2399	(福) いこい
共同作業所エルシテイオ	640-8319	和歌山市手平6丁目112-1	073-432-2170	(N)エルシテイオ
岩出サンワーク	649-6213	岩出市西国分605	0736-62-7201	同運営委員会
若葉作業所	649-6531	紀の川市粉河1862	0736-73-3744	(N) わかば
ピア下津作業所	649-0111	海南市下津町方300	073-492-1311	同運営委員会
ふれあい作業所	643-0004	有田郡湯浅町湯浅1508-1	0737-64-1338	(N)ふれあい作業所
第二ハモニティー	646-0023	田辺市文里2丁目30-12	0739-26-9454	(福)やおき福祉会
ハートツリーハウス	646-0038	田辺市末広町8-23	0739-25-8308	同運営委員会
つばさ共同作業所	649-3503	東牟婁郡串本町串本1787	0735-62-6796	同運営委員会
若あゆ作業所	649-4226	東牟婁郡古座川町明神202	0735-78-0301	古座川町 精神障害者家族会
南紀ひまわり作業所	649-5312	東牟婁郡那智勝浦町字久井241-1	0735-54-1465	同運営委員会
どんぐりの家	647-0024	新宮市熊野地1-8-1	0735-22-6654	同運営委員会
社会福祉法人 一峰会 あすなる共同作業所	642-0024	海南市阪井521	073-487-5560	(社) 一峰会

ショートステイ施設

施設名	郵便番号	所在地	電話番号	設置主体
「麦の芽ホーム」附設	640-8301	和歌山市岩橋643	073-474-2466	(福) 一麦会
「ゆうあいホーム」附設	646-0015	田辺市たきない町22-15	0739-24-2013	(福) やおき福祉会
「杉の郷えぼし寮」附設	647-1101	新宮市高田1642-1	0735-29-0240	(福) 美熊野福祉会
「古座あさかげ園」附設	649-4111	東牟婁郡串本町上田原1237	0735-74-0211	(福) 和歌山県福祉事業団
「由良みのり園」附設	649-1121	日高郡由良町吹井949	0738-65-2660	(福) 和歌山県福祉事業団
「由良あかつき園」附設	649-1121	日高郡由良町吹井130	0738-65-1230	(福) 和歌山県福祉事業団
「南紀福祉センター」附設	649-2102	西牟婁郡上富田町岩田2456-1	0739-47-4952	(福) 和歌山県福祉事業団

障害者職業センター

施設名	郵便番号	所在地	電話番号
和歌山障害者職業センター	640-8323	和歌山市太田130-3	073-472-3233

障害者就業生活支援センター

施設名	郵便番号	所在地	電話番号
紀南障害者就業・生活支援センター	646-0025	田辺市神子浜2-13-20	0739-26-8830
障害者就業・生活支援センター「つれもて」	640-8123	和歌山市三沢町3-40	073-427-8149

精神障害者当事者会

名称	郵便番号	所在地	電話番号
サークルつくんこ	640-8123	和歌山市三沢町3-40 和歌山生活支援センター内	073-427-8149
ビネルの会	640-8301	和歌山市岩橋643 社会福祉法人一麦会内	073-474-2466
たけのこ会	648-0074	橋本市野5-1 あるべじお内	0736-32-8246
すみれ会	643-0004	有田郡湯浅町湯浅2355-1 湯浅保健所気付	0737-64-1338
いっぼ会	644-0044	御坊市富安1905-2ワークステーションひだか内	0738-24-0451
YZネットワーク	646-0023	田辺市文里2-30-12 ハモニティ内	0739-26-9454

自助グループ

名称	郵便番号	所在地	電話番号
和歌山県精神障害者 団体連合会（紀の国会）	640-8123	和歌山市三沢町3-40 和歌山生活支援センター内	073-402-3681
(NPO) 和歌山県			
精神障害者家族会連合会	640-8301	和歌山市岩橋643麦の郷内	073-474-2466
AA（断酒グループ）	550-0015	（問合せ先）大阪市西区南堀江2丁目3-24 MC南堀江メゾン801 AA関西セントラルオフィス	06-6536-0828
(NPO)			
和歌山県断酒連合会	640-8303	紀の川市貴志川町長原527-7（堀越克利方）	0736-64-5453
和歌山バナナ （摂食障害自助グループ）	640-8319	和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛「りいぶる」内	073-435-5245
社団法人認知症の人と 家族の会	640-8145	和歌山市岡山丁23	073-423-5711
NA （薬物依存症者自助グループ）	640-8319	和歌山市手平5-8-28	073-423-5046

その他回復支援施設

名称	郵便番号	所在地	電話番号
和歌山断酒道場 （アルコール依存症者回復支援施設）	649-1123	日高郡由良町白崎	0738-65-1231
和歌山ダルク （薬物依存症者回復支援施設）	640-8319	和歌山市手平5-8-28	073-423-5046

団体名	①入院医療費の助成	②通院医療費の助成	③作業所等への通所旅費の助成	④障害者福祉年金・福祉手当の支給	⑤夏季・年末見舞金等一時金の支給	⑥公営住宅入居の優先措置又は家賃の減免措置	⑦公営駐車場又は駐輪場等使用料金の減免	⑧バス、タクシー運賃等の助成(③以外)	⑨公営体育施設・文化施設等使用料金の減免	⑩その他
和歌山県						県営住宅抽選2回入居所得基準を超過措置収入月額200,000円以下(268,000円以下)【手帳1.2級】	県営駐車場の使用料を半額免除(県立医科大学附属病院に受診する場合は全額免除)【手帳所持者】	すべての県有施設について・入場料を全額免除・使用料を半額免除【手帳所持者】*施設により条件有		
和歌山県保健所										
和歌山市							市営駐車場及び駐輪場を半額免除(手帳所持者が運転または同乗の場合)【手帳所持者】	福祉タクシー助成事業 1回 500円 年間24回【手帳1.2級】	全額免除:ぼうらい荘、博物館、半額免除:アール・エス・ホール、スポーツ広場、体育館【手帳所持者】	【障害者外出支援事業】市内の和歌山バスが月2回無料市内の公営浴場が月2回無料【手帳所持者】
海南保健所										
海南市	全額助成有り【所得制限有り/手帳所持者(1.2.3級)】	全額助成有り【所得制限有り/手帳所持者(1.2.3級)】							海水プール利用料免除【手帳所持者】	海南・海草地区家族会「紙ふうせん」への助成
紀美野町	全額助成有り【手帳1.2級】【障害者年金1.2級】	全額助成有り【手帳1.2級】【障害者年金1.2級】						タクシー初乗り料金の助成 年間12回【手帳1.2級】*町コミュニティバス無料【手帳所持者】		海南・海草地区家族会「紙ふうせん」への助成
岩出保健所										
紀の川市	紀の川市心身障害児(者)医療費助成制度【全額】(身体手帳・障害者年金1.2級、療育A,B)	紀の川市心身障害児(者)医療費助成制度【全額】(身体手帳・障害者年金1.2級、療育A,B)	紀の川市心身障害児(者)医療費助成制度【全額】(身体手帳・障害者年金1.2級、療育A,B)				紀の川市福祉タクシー及び自動車燃料費助成【手帳1.2級】			
岩出市	保険診療の自己負担を助成する重度心身障害児者医療助成制度【手帳1.2級】	保険診療の自己負担を助成する重度心身障害児者医療助成制度【手帳1.2級】						市内巡回バス優待【手帳1.2級】		家族会支援
橋本保健所										
橋本市					歳末一時金支給【手帳1級】			タクシー運賃の基本料金を助成【手帳1級】		
かつらぎ町								コミュニティバス半額割引【手帳1.2級】福祉タクシー基本料金を年間12回分【手帳所持者】		
九度山町			月7000円×2回分の1/4を助成【作業所通所者】							
瀬野町										

団体名	①入居医療費の助成	②通院医療費の助成	③作業所等への通所療養の助成	④障害者福祉年金・福祉手当の支給	⑤夏季・年末見舞金等一時金の支給	⑥公営住宅入居の優先措置又は家賃の減免措置	⑦公営駐車場又は駐車場等使用料金の減免	⑧バス、タクシー等の助成(③以外)	⑨公営体育施設・文化施設等使用料金の減免	⑩その他
湯浅保健所										
有田市								24回/年のタクシー乗り運賃の助成【手帳1級】		有田地区家族会「だるま会」への助成
湯浅町								タクシーの基本料金(初乗り運賃のみ)・24回/年のタクシー券を申請により交付【手帳1級】		有田地区家族会「だるま会」への助成
広川町								24回/年のタクシー乗り運賃の助成【手帳1級】	かなや明恵峡温泉使用料金の減免【手帳所持者】	有田地区家族会「だるま会」への助成
有田川町										有田地区家族会「だるま会」への助成
御坊保健所										
御坊市	自己負担額の1/2を償還払い方式にて助成【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	精神障害者小規模通所療養施設への通所交通費補助金を交付		扶養手当 月5,000円(在宅)・扶養手当 月4,000円(施設)【20歳未満の手帳所持者】・障害者福祉手当 月2,000円(在宅)【20歳以上の手帳所持者】		障害の発生【各種障害年金受給者1級】		福祉タクシー券を12福祉タクシーに2枚/月交付し(年間最大24枚)1回の乗車で複数利用可。初乗り分を助成。【手帳12級】		
美浜町	通院医療費自己負担分を助成【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	通所に係る費用の1/2を1万円を限度に助成(2回を超える場合)【授産施設等の通所者】		【心身障害児者福祉手当】月額3,000円(等)【手帳12級】(児)【手帳所持者】(児)【手帳12級】				タクシーの基本料金の助成年間4回【手帳所持者】		
日高町	通院医療費自己負担分を助成【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	通所に係る費用の1/2を1万円を限度に助成【手帳所持者、各種障害年金受給者】		5000円/月。(今年度より実施)【手帳12級】				30回/年タクシー利用1回につき、初乗り料金を助成。【手帳所持者12級】		
由良町	通院医療費自己負担分を助成【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	通所に係る費用の1/2を1万円を限度に支給。【手帳所持者】		3000円/月を支給。【手帳所持者】						(高齢者サービスと相乗りしているものとして)町内温泉施設無料利用券を1枚配布。【手帳所持者】
日高川町	通院医療費自己負担分を助成【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】									
印南町										
田辺保健所										
田辺市	通院医療費自己負担分を助成【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	福祉バス又は鉄道 上限25,000円施設のバス利用 月3,000円~6,000円一般乗車 月1,000円~4,000円自動車 月2,000円~9,000円【授産施設等通所者】		年額25,500円【手帳1級】		入居所得基準を優遇措置収入月額200,000円以下のごとく268,000円以下【手帳12級】		タクシー基本料金助成(年間20回)【手帳1級】(社会福祉協議会が実施)		田辺市立美術館、紀州漁業研究所見聞館入館料1/2助成、市立体育施設減免【手帳所持者】

団体名	①入院医療費の助成	②通院医療費の助成	③作業所等への通所療養の助成	④障害者福祉年金・福祉手当の支給	⑤夏季・年末見舞金等一時金の支給	⑥公営住宅入居の優先措置又は家賃の減免措置	⑦公営駐車場又は社庫等使用料金の減免	⑧バス、タクシー等の助成(③以外)	⑨公営体育施設・文化施設等使用料金の減免	⑩その他
みなべ町	入院医療費自己負担分を補助 【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	通院医療費自己負担分を補助 【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	作業所への通所のみ、本人の申請に基づき支給された額を支給。 【申請により決定】 【手帳所持者】	1年以上、本町に居住の者に、月に5,000円(年間収入額が国民年金標準額年金額2割の額)からこの手当額を引いた額以下が対象。 【手帳所持者】						
白浜町	自己負担1割分を町が負担し、実質患者本人の負担はなし【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	自己負担1割分を町が負担し、実質患者本人の負担はなし【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	交通機関、上限月20,000円 自家用車(2輪含む)、上限(町外)月10,000円(町内)月5,000円 送迎用マイクロバス、上限(町外)月5,000円(町内)月2,000円 【授産施設等利用者】				公営浴場4ヶ所、町民プール、民営温泉資料館の利用料金を減免 【手帳所持者、介護人】			
上笠田町	通院医療費自己負担分の半額を助成 【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	通院医療費自己負担分の半額を助成 【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】	鉄道、バス、自費の20,000円限度・自家用車、送迎バス 月20,000円(町内)月5,000円(町外) 【心身障害者(児)が福祉共同作業所に通所するために要する交通費】							
すさみ町			授産施設等通所交通補助 乗運車 上限月25,000円 施設車 上限月5,000円 自家用車 上限月5,000円 【手帳所持者】							(通院の同伴援助及び交通手続等(精神)適切な医療受給のため、通院の同伴援助等委託を委託により実施 【手帳所持者】 【自立支援医療受給者証(精神通院)所持者】)
新宮保健所 単本支所										
単本町	保険適用医療費で本人負担分の費用を支給 【手帳1.2級】	自立支援医療費 個人負担分を全額補助(重症医療の扱い) 【手帳1.2級】	単本町内住所を有する在宅障害者で、通所距離が片道2.5%以上5%未満、1000円/月、5%以上、2000円/月、交通手段利用は、5%未満、2000円/月、5%以上、4000円。 【手帳所持者】	年額30000円を支給。(20歳以上、年間の所得が10万円以上ある者を除く。) 【手帳1級】				タクシーの初乗り料金を補助。 (1人につき年12回) 【手帳1級】	サンゴの購入送料無料 【手帳所持者】	
古座川町	入院医療費自己負担分を助成 【手帳1.2級】	通院医療費自己負担分を助成 【手帳1.2級】	古座川町内住所を有し、作業所に通所する障害者のうち、該当する交通手段を利用する者で、通所距離が片道2.5%を超える者に対し、上限3,000円を助成。			家賃の減免措置 【手帳1.2級】		ふるさとバスの運賃免除 【手帳所持者】		(高齢者サービスと相乗しているものとして介護認定を受けており、ケアプランの中で位置づけられているもの、また障害があり、特に必要と認められる者に対し、配食サービスを行っている。
新宮保健所										
新宮市	負担する費用(1割負担)の1/2、もしくは月額自己負担上限額内の1/2 【手帳所持者】	負担する費用(1割負担)の1/2、もしくは月額自己負担上限額内の1/2、5日未満の場合は支給しない。 【授産施設等通所者】	それぞれ、その交通手段ごとに計算した金額の1/2(月額12000円を限度とする)。 施設の利用する場合は、送迎距離10%未満は3500円/月、10%以上は7000円/月を限度とする。 【手帳所持者】	入居所費標準を超過措置収入月額200,000円以下)を688,000円以下) 【手帳所持者】	入居所費標準を超過措置収入月額200,000円以下)を688,000円以下) 【手帳所持者】			外へ基本料金を(初乗り料金を引いた額)から1割を引いた額。(年間20回が限度)新宮地区のタクシー業者のみ。 【手帳1級】		
那智勝浦町			通所に要する費用を月10,000円を限度に補助。(片道20%を超える者)・通所日数5~10日未満の場合は1/2、5日未満の場合は支給しない。 【授産施設等通所者】							
本地町			通所にかかる費用(鉄道)上限月10,000円 (施設車)上限月5,000円 (自家用車)上限月4,000円 片道20%を超えるもの 【授産施設等通所者】	手帳1.2級 月額6000円 手帳3級 月額3000円 【年金受給のない手帳所持者】	年末のみ5,000円支給 【長期入院者】			町営巡回バス料金の1/2を減免 【手帳所持者】	町営博物館の入館料、町営多目的センターのトレーニングルーム及びプールの使用料の1/2を減免。 【手帳所持者】	
北山村										

精神障害者に対する保健福祉等施策一覧

団体名	①こころの相談事業	②デイケア事業	③その他 3障害合同の事業等
和歌山県	各保健所単位・精神保健福祉センターで実施	各保健所単位で実施(海南保健所除く)	
和歌山市	月3回実施 (第1.3木曜日・第2金曜日)	月2回実施 (第1.3木曜日 9-12時)	ドロップインコーナー常設・和歌山市精神障害者スポーツ大会・家族会支援・家族教室・家族相談員養成及び紹介事業・嗜睡問題を抱える家族の集い・精神保健福祉業務担当者連絡会議
海南市			
紀美野町			
紀の川市			
岩出市			
橋本市		月1回実施 (福祉課 障害福祉係員) 平成18年度においては7月実施予定	
かつらぎ町			
九度山町			
高野町			
有田市			
湯浅町		月1回実施 (広川町と合同、保健師1、2名)	
広川町		月2回実施 (保健所の協力を得て湯浅町と合同実施 場所提供) ・精神保健福祉士(保健所) ・保健師(保健所・広川町・湯浅町)	
有田川町		月2回実施 (町保健師及び県職員)	
御坊市			
美浜町			
日高町			
由良町		月1回実施 (保健師)	
日高川町		月1回実施 (保健師)	
印南町		月1回実施 (保健師)	
田辺市			
みなべ町			精神障害者生活相談事業 随時・やおき福祉会(すまいる作業所内)
白浜町		月1回実施 (保健師・事務員)	
上富田町			
すさみ町		月1回実施 (町内作業所職員・社協職員)	
串本町			
古座川町			
新宮市			
那智勝浦町	年6回実施 (認知症老人相談として)		
太地町			
北山村			

精神保健福祉センター書籍一覧（平成17年度購入）

書籍や精神保健関連の雑誌、各種調査結果などの資料を所蔵し、貸し出しを行っている。
ここでは、平成17年度に購入した書籍を掲載する。

	書籍名	著者	出版社
1	ソーシャルワーク実践スキルの実証的研究	福島喜代子	筒井書房
2	よくわかるファミリーソーシャルワーク	喜多祐莊	ミネルヴァ書房
3	子どもの精神科	山登敬久	筑摩書房
4	怒りをコントロールできない子の理解と援助	大河原美以	金子書房
5	子育ての発達心理学	陳省仁	同文書院
6	無気力な青少年の心 無力感の心理	大芦治	北大路書房
7	キレル青少年の心 発達臨床心理学的考察	宮下一博	北大路書房
8	パニック障害	平木英人	保健同人社
9	暴力家族で育ったあなたへ	日本トラウマ・サバイバーズユニオン	解放出版社
10	ストレス丈夫になりたいあなたへ	ジョージア・ウイトキン	恒文社21
11	他の誰かになりたかった	藤家寛子	花風社
12	精神保健福祉白書 二〇〇六年版	精神障害者社会復帰促進センター	中央法規
13	精神障害者の為の就労支援ガイドブック	野中猛	金剛出版
14	学校トラウマと子どもの心のケア 実践編	藤森和美	誠信書房
15	学校コミュニティへの緊急支援の手引き	福岡県臨床心理士会	金剛出版
16	心的トラウマの理解とケア	金吉晴	じほう
17	教師のための学校危機対応実践マニュアル	上地安昭	金子書房
18	借金力	吉田猫次郎	文芸社
19	自殺の心理学	高橋祥友	講談社現代新書
20	自殺は予防できる	本橋豊	すびか書房
21	実践家のための認知行動療法テクニックガイド	坂野雄二 監修	北大路書房
22	エンパワメント 実践の理論と技法	小田兼三	中央法規
23	10代のメンタルヘルス 全10巻	汐見稔幸 監修	大月書店
24	なぜ自分を傷つけるの？リストカット症候群	アリシア・クラーク	大月書店
25	福祉制度の手引き 2005版	全国精神障害者家族会連合会	全家連
26	管理・監督者のためのメンタルヘルスケア	田中克俊 監修	アスパクリエイト
27	みんなで取り組むメンタルヘルスケア	田中克俊 監修	アスパクリエイト

精神保健福祉センタービデオ一覧(平成18年3月31日現在)

	ビデオ名	発行元
1	精神保健福祉ビデオシリーズ1 精神障害をもつ人への理解	丸善
2	精神保健福祉ビデオシリーズ2 精神障害をもつ人への支援	丸善
3	精神保健福祉ビデオシリーズ3 精神障害をもつ人への援助の実際	丸善
4	精神保健福祉ビデオシリーズ4 精神障害をもつ人のケアマネジメント	丸善
5	精神保健福祉ビデオシリーズ5 ノーマライゼーション	丸善
6	ひらくかけるつなぐ～精神保健ボランティア～第1巻いっしょにいこうよ～	ジェムコ
7	ひらくかけるつなぐ～精神保健ボランティア～第2巻スタンドバイミー～	ジェムコ
8	生きる力を創る～SSTの理論と実際～第1巻SSTの理論と役割	ジェムコ
9	生きる力を創る～SSTの理論と実際～第2巻SSTの基本的技術	ジェムコ
10	生きる力を創る～SSTの理論と実際～第3巻SSTの実際	ジェムコ
11	精神障害者ケアマネジメント第1巻解説編	中央法規
12	精神障害者ケアマネジメント第2巻実際編	中央法規
13	災害と心のケア	アスク・ヒューマン・ケア
14	助けを求めない人をどう援助するか第1巻否認の心理とイネイプリング	ジェムコ
15	助けを求めない人をどう援助するか第2巻上手な介入の実際	ジェムコ
16	今ここにいきる～精神障害者とともに～	高知県立精神保健センター
17	エイズ・エイド	ジェムコ
18	子ども虐待防止対策ビデオ「MCGとは何か」東京世田谷区の取り組み	世田谷保健所
19	あなたの心元気ですか！～高校生の心の健康を考えるためのビデオ～	全国精神障害者家族会連合会
20	あちこたねえ 精神障害者の地域生活支援	全国精神障害者家族会連合会
21	ここにおいてよ～精神障害者を支える地域作業所～	全国精神障害者家族会連合会
22	ひとりぼっちをなくそう！ 精神障害者本人の会	全国精神障害者団体連合会
23	正しい知識は回復への道 家族のための分裂病講座	全国精神障害者家族会連合会
24	ゆっくり治療し、再発を防ごう 家族のための分裂病講座	全国精神障害者家族会連合会
25	そよ風はどこにでも 第一巻いつでもどこでもだれにでも～コミュニティワーク入門	ジェムコ
26	そよ風はどこにでも 第二巻くらすはたらくつどう～コミュニティワークの実際	ジェムコ
27	精神分裂病を生きる 第1巻妄想篇その1四六時中のぞかれていた七年間	べてる
28	精神分裂病を生きる 第2巻妄想篇その2ヒーローたちの戦い	べてる
29	精神分裂病を生きる 第3巻幻聴から幻聴さんへ	べてる
30	精神分裂病を生きる 第4巻721人の幻聴さんとともに	べてる
31	精神分裂病を生きる 第5巻成長する幻聴さん	べてる
32	精神分裂病を生きる 第6巻幻覚とも妄想とも仲良く暮らす	べてる
33	精神分裂病を生きる 第7巻ひきこもりのすずめ	べてる
34	精神分裂病を生きる 第8巻言葉にできない思いの爆発	べてる
35	精神分裂病を生きる 第9巻飲まされるクスリ飲むクスリ	べてる
36	精神分裂病を生きる 第10巻話すことから始まる回復への道	べてる

	ビデオ名	発行元
37	アルコールの害 第1巻酒害の予防	ジェムコ
38	アルコールの害 第2巻10代の飲酒問題	ジェムコ
39	アルコールの害 第3巻アルコール依存症者の家族	ジェムコ
40	アルコールの害 第4巻女性とストレス	ジェムコ
41	アルコールの害 第5巻胎児性アルコール依存症	ジェムコ
42	アルコール依存症 第1巻アルコール依存症とは	ジェムコ
43	アルコール依存症 第2巻アルコール依存症者の心理	ジェムコ
44	アルコール依存症 第3巻家族の心理	ジェムコ
45	アルコール依存症 第4巻アルコール依存症からの回復	ジェムコ
46	アルコール依存症 第5巻酒なし生活術	ジェムコ
47	アルコール依存症 回復と再発予防	ジェムコ
48	アダルト・チャイルド 第1巻理解のためのガイド:アダルトチャイルドとは何か	ジェムコ
49	アダルト・チャイルド 第2巻ケーススタディ:アダルトチャイルドが生き方を変えるとき	ジェムコ
50	薬物依存 孤独そして絶望からの脱出	スクエアシップ
51	アルコール依存症への道 第1巻女性のライフステージとアルコール	朝日放送設備
52	アルコール依存症への道 第2巻あなたのお酒の飲みかたは大丈夫	朝日放送設備
53	アルコール依存症への道 第3巻「共依存症」アルコール依存症とその家族	朝日放送設備
54	アルコール依存症への道 第4巻アルコール依存症、「回復への道」	朝日放送設備
55	未成年者とアルコール 保健体育・特別活動教材	毎日EVRシステム
56	サンフランシスコのハーフウェイハウス	全国精神障害者家族会連合会
57	自律訓練法の実践 ストレスをとり除く心身健康法	創元社
58	箱庭療法1 ぼく、しゃべったよ～場面緘黙症のケース	メンタル・ヘルス
59	箱庭療法2 不思議な国の赤頭巾～不登校のケース～	メンタル・ヘルス
60	マインド・トラベル～鯨&イルカの会話～	キープ
61	今日の精神科入院医療～心の病気を克服するために～	日本精神科病院協会
62	癒しの揺りかご～精神科医療～偏見を乗り越えて～	日本精神科病院協会
63	あせらずに・ゆとりをもって・むりしない～病気・くすり・くらし～前編	全国精神障害者家族会連合会
64	あせらずに・ゆとりをもって・むりしない～病気・くすり・くらし～後編	全国精神障害者家族会連合会
65	やおき5年の歩み	社会福祉法人やおき福祉会
66	精神障害者就業支援中央センター	精神障害者職業自立啓発事業企画委員会
67	連携とは:実践で見えてきたもの	中島映像製作所
68	ひきこもり・扉のむこうからのSOS	NHK「にんげん広場」2003.2.22
69	高齢者の心のケア第1巻理論編	ジェムコ
70	高齢者の心のケア第2巻実際編	ジェムコ
71	心理教育による精神障害者の家族支援 第1巻心理教育の必要性とすすめ方	ジェムコ
72	心理教育による精神障害者の家族支援 第2巻それぞれの場、それぞれの学び	ジェムコ

	ビデオ名	発行元
73	新しい風が吹くまちで	全国精神障害者家族会連合会
74	ひきこもり完全脱出マニュアル(第1講)	ピーイーエデュケーション
75	ひきこもり完全脱出マニュアル(第2講)	ピーイーエデュケーション
76	職場におけるメンタルヘルス 事例集 第1部 エンストを起こした新入社員	日本人事行政研究所
77	職場におけるメンタルヘルス 事例集 第2部 出向先の環境に馴染めないエンジニア	日本人事行政研究所
78	職場におけるメンタルヘルス 管理職編 第1部 ポストの重圧に喘ぐマジメ課長	日本人事行政研究所
79	職場におけるメンタルヘルス 管理職編 第2部 定年を前にして不調に陥った課長	日本人事行政研究所
80	職場再点検シリーズメンタルヘルス編 チェックしよう!あなたの職場	アスパクリエイト
81	職場再点検シリーズメンタルヘルス編 心の不調の気づき方	アスパクリエイト

和歌山県精神保健福祉センター所報

— 平成17年度 —

(平成18年7月発行)

和歌山県精神保健福祉センター

〒640-8319 和歌山市手平二丁目1番2号

県民交流プラザ和歌山ビッグ愛2階

TEL 073-435-5194 FAX 073-435-5193

和歌山県ホームページ <http://www.pref.wakayama.lg.jp/>